

明るく元気の出る町

広報

平成6年12月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

1994

12

NO.477



わあ～い雪だ！

みんなで雪だるまを作ったよ（八塩小）

『明るく元気の出る町』躍進を誓う

ひがしゆり・2



▲360人が出席し、合併40年・町制施行20周年を祝った

平成6年町功労者表彰式 合併40年・町制施行20周年記念式



元町長
小松榮男氏が
記念講演

また、合併三十年、町制施行十周年以降に町発展に功績のあつました。

引き続き、合併当時に玉米村長で町制施行時に町長を務めた小松榮男氏が紹介のため省略）に表彰状が贈られ、受賞者の方々を支えてくれたご夫人にミス黄桜の太田恵美子さんから花束が贈呈されました。

この中で小松氏は「全国的に町村合併が促進された昭和三十年頃は、地形的経済的な面などから玉米、下郷両村の合併は当然予測できるものであり、両村民の一致団結した成果であった。また、町制施行は当時の村民にとって念願の出来事であった。その時期から四十年、二十周年が過ぎ、町が着実に発展していることを共に喜び合いたい」とそれぞれの節目を振り返ると共に、町の発展を喜び合いました。



▲六氏に感謝状が贈呈された

平成六年町功労者表彰式と合併四十年・町制施行二十周年記念式が十一月一日、健康増進センターで行われ、町、議会、町内各団体代表者ら三百六十人が出席しました。
本町は、昭和三十年七月二十三日に下郷村、玉米村が合併して東由利村に、四十九年四月一日から東由利町になりました。

町長 阿部 幸 悅

町長阿部幸悦

日記

四十年、二十周年で新たな決意

恒例の町功労者表彰式と合併四十年・町制施行二十周年記念式典を、町内外三百六十人の皆様をお迎えし健康増進センターで挙行させて頂きました。十一月一日は、「雨」の天気予報がはずれ、良い天気の中での式典・祝賀会になりました。

今年の町功労者は小野丹左工門氏・小松昌樹氏・小笠原謙一氏・藤丸貞蔵氏の四氏であります。それぞれのご功績に心からなる敬意を表しました。四十年、二十周年に当たっての表彰では畠山亮一郎氏・長谷山二郎氏・小

発表

イメージキャラクター イメージソング 新民謡「東由利音頭」



▲イメージキャラクターを除幕



▲プロ歌手の樋口かつ子さんがイメージソングを発表



▲浅野竹美さんが新民謡を披露

この後、記念の年に際して全国から募集、決定されたイメージソング「きっとやさしい心になれるから」、イメージキャラクター、新民謡「東由利音頭」を発表。ステージで二曲が発表されると、出席者はメロディーに耳を傾けながら拍手をおくなど新しい歌を楽し

んでいました。その後、キャラクターに入選された小沢良明さんに賞状が、イメージソングの作曲者村上章さんと東由利音頭の作曲者藤丸貞蔵さんに感謝状がそれぞれ贈呈されました。

式典で感謝状を贈呈された方は次の

△畠山亮一郎氏（前町長）△長谷山二郎氏（元議會議長）△小野要造氏（前議會議長）△遠藤莊二郎（民生委員歴三十年）△秋田ルビコン（株）代表取締役登内英夫氏（創業十年）

とおりです。

うにして参りたいものです。

当日は三澤由利地方部長はじめ、県関係、由利郡本荘市の首長、近隣の町長、議長、関係機関の会長など町外の皆さんと議長はじめ議員、各種団体長、自治会長、それに東京東由利会、在京宿小会、本荘東由利会、そしてふるさと出会いの森特別町民の皆さんのご出席がありました。ご出席の皆さんに、ここに至るまでのご指導とご協力に心から感謝致しました。

歌手には老方出身の竹美さんを一と藤丸先生と浅野梅若先生に特にお願ひを致しました。囃子方も東由利町民謡同好会の皆さんに大変ご苦労をおかけ致しました。おかげさまでわが町の誇れる財産の一つになります。これに振り付けをして唄と踊りと一緒にできるよ

この式典を通して、四十年、二十周年の時間をかみしめ、新なる未来に向けて、現役である私たちは頑張りあわねばと決意した一日であります。

生活環境の充実に

整備状況は

車を唯一の交通手段とする本町にとって、道路整備は生活環境の充実に欠かせないものとなっています。十月十三日には国道107号奥ヶ沢バイパスが開通し、国道の整備は、順調に進められています。

今月号では、県道、町道、農道、林道などのより生活に密着した道路の整備状況をお知らせします。



▲川原田橋の架け替え工事



▲館合バイパスは、新沢川に架かる橋の工事が最盛期

県道 館合 バイ pas 宇 戸 坂 ・ 五 海 保 間 に 着手

町内には五つの
県道があり、矢島、
羽後、雄物川、大
森、大内の各町と
結ばれています。

今年度は、羽後

町から向田集落を
経由して館合地区
に通ずる羽後向田
館合線と仁賀保町、
矢島町から大吹川地

区を経由して館合地区に通ずる仁賀保
矢島館合線で工事が進められました。

羽後向田館合線（本町分四、七〇七

トメ）は、黒渕側から向田に向かって二
五〇メートルの改良工事が行われ、来年度は
さらに一七〇メートルの改良工事と一部舗装
工事が予定されています。その後、向
田集落から羽後町方向に工事が進めら
れ、最後に集落内の改良が行われるこ
とになっています。

仁賀保矢島館合線（本町分一一、六
一四トメ）は、須郷田・高戸屋間の川原
田橋の架け替えが行われており、今年



▲羽後向田館合線は250mを改良

度下部工が完成
の予定です。ま
た、いわゆる館
合バイパスの工
事は、宇戸坂か
ら五海保方向へ
改良が進められ
ており、今年度
は路盤工、新沢
川に架かる橋の
下部工が行われ
ています。川原田橋と館合バイパスは
平成八年度の開通を目指し工事が進
られています。同路線は、矢島町境部
分が大きなネックとなつており、町で
は「同区間を含めた全線の改良」を県
に強く要望しています。

平成6年度道路整備状況

◎町道・農道

路線名	内容
釜坂	改良L=531m、舗装L=332m
細田	改良L=900m、舗装L=372m
稻子沢	改良L=520m
若林	舗装L=265m
アクト	改良L=301m
宮の前	改良L=413m
大吹川2号	舗装L=191.5m
善徳	舗装L=375m
大平	改良L=40m
白ヶ沢	改良L=270m
里道整備(袖山地区)	改良、舗装L=155m
里道整備(館合新田地区)	改良、舗装L=136m
里道整備(沼地区)	改良、舗装L=62m
里道整備(須郷地区)	舗装L=94m
宿鳥台	改良L=441m
井戸ヶ沢	改良L=22m
台山	歩道設置440m、流雪溝425m
六助長根	舗装L=379m



▲釜坂線は332mを舗装

日常生活に直接関連のある町道は二四路線、基幹産業の農業を支える農道は三〇路線あります。

今年度は十
一月末現在で
十八路線（路
線名は別表の
とおり）が整

町内には二七路線が林道として管理されており、このうち、今年度は六路線が整備されています。
朴ノ木沢地内とボツメキ水源地を結ぶ八塩二号線（延長一、八〇〇メトル）は五九三メトルが整備され、来年度改良工事が完成、平成八年度舗装工事を行い全線完了の予定です。同路線が開通すれば、八塩ダムとボツメキ水源地が最短距離で結ばれることから八塩周辺の観光道路としての利用も見込まれています。

町畜産広場と海瀬の草地を結ぶ新田宿線（延長一、五〇〇メトル）は、今年度八〇〇メトルの工事が進められ、来年度で開設工事が完成の予定です。



▲八塩2号線は593mを開設

今年の道路

町道・農道

道路整備は欠かせない

林道 三ツ森山林道五一メトルの開設

備されました。

県指定天然記念物「八本杉」への道路として利用されている町道白ヶ沢線は、改良工事が完成しました。この道路は、東北自然歩道（新奥の細道）「古代大木と旧街道のみち」にも指定

されました。また、宿の桜並木からこのほど完成した農免農道鳥台線を結ぶ宿鳥台線（延長一、七〇〇メトル）は、桜並木側から工事が進められ、今年度四四一メトルの改良工事が行われています。

農道関係では、釜坂線（計画延長五七〇メトル）、細田線（同一、〇五五メトル）、稻子沢線（同一、一〇〇メトル）など五路線が団体営農道整備事業で改良、舗装工事が行われました。また、宿の桜並木からこのほど完成した農免農道鳥台

線を結ぶ宿鳥台線（延長一、七〇〇メトル）は、桜並木側から工事が進められ、今年度四四一メトルの改良工事が行われています。

今年はこんな年でした



▲干ばつによる水田の被害は110ha

▲2回目の1000頭まつりで「民謡ショー」

1

5・全県ミニバスケットボール大会に八塩小男子チームが出場（秋田市、県立体育馆）

6・消防出初式＝二百三十人参加、六十二人を表彰（健康増進センター）

29・道の駅の愛称が「黄桜の里」に決定

△官打ち式水平二連銃が町に＝安政年代の製造で日本式（原型ベルギーカーバッショーン一八五〇年に類似）。全国的にも貴重な価値

5・6・第10回大平雪まつり＝三千人入場（大平スキー場）

10・八塩溜池竣工三十周年記念祝賀会（有鄰館）

18・第九回雪んこふれあいの集い＝四百五十人参加（町民グラウンド）

20・町民綱引き大会＝三百五十人参加、《男子優勝》新町チャンプ、《女子同》藏スープーレディース、《小学生同》新町ストリートファイターズ

27・第三回全県選抜雪上野球東由利大会＝八チーム参加（勤労者野球場）

27・第六回婦人シンポジウム＝一百七十人参加（有鄰館）

2

1・デイサービスセンター、在宅介護支援センター「いちょう館」オープン

11・町スポーツ栄誉賞表彰式＝八個人、二団体を表彰（有鄰館）

19・東由利誕生四十年記念、東京ドームはつらつ夢の球宴＝四十人参加（東京ドーム）

30・芸術文化奨励賞表彰式＝今年度から制定、一団体、二個人を表彰（有鄰館）

3

4

1・カンナ平の粗大ゴミ処理場利用開始＝毎月第一、第四日曜日に利用可能

26・大火防止訓練＝三百人が参加（老方地区）

7・22・第十回黄桜まつり＝二万八千人が入場、ボート三艘装備（八塩いこいの森）

10・アレン先生の英会話教室開講＝二十人参加（公民館）

29・東京東由利会総会＝百三十人参加（東京都、赤羽会館）

29・第十六回町民登山＝百人参加（八塩山）

6

2・高瀬小が都市陸上競技大会四百メートルリレーで男女アベック優勝（本荘市、水林陸上競技場）＝7月10日の県大会では男子がベスト8に（雄和町、県営陸上競技場）

5・町招待中学校野球大会で東中が優勝（勤労者野球場）

14・第三十九回町畜産共進会＝出陳頭数七十頭（畜産広場）

15・敬老会＝四百十八人出席（有鄰館）

20・高瀬小が郡市小学校野球大会で初優勝（本荘市、水林球場）＝7月3日

の県大会では、向能代小に6対5で惜敗（天王町、天王南中グラウンド）

26・町ゲートボール大会＝高村自治会が初優勝（町民グラウンド）

28・平成五年由利家畜市場上場頭数一千頭突破を記念し一千頭まつり＝二百四十人余りが参加、平成三年に続き二回目（民謡ショーを健康増進センターで、式典を有鄰館で）

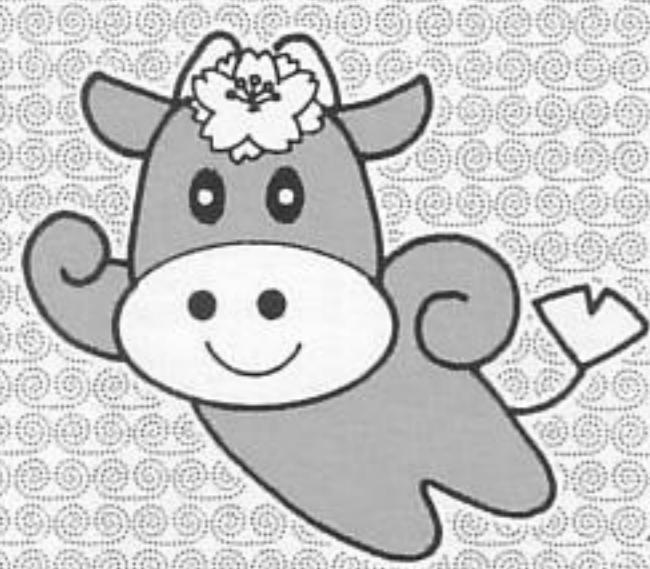
▽町スポーツ祭を創設

合併40年・町制施行20周年記念事業

(抜すい)



◀東京ドームはつらつ夢の球宴(3月)



(10月)



▲浅利香津代一人芝居公演「影法師」(7月)



▲林業史完成(10月)



▲町スポーツ祭を創設(6月)



◀道路に絵を描いた町民祭



◀合同金婚式



▲温泉保養センターなどの工事がはじまる

11

10

9

8

7

- 1・町功労者表彰式、合併四十年・町制施行二十周年記念式(イメージング)、東由利新民謡、イメージキャラクター発表、三百六十人出席(健康増進センター)
- 2・町林業史完成
- 3・町活性化拠点施設起工式、温泉保養センターと産地形成促進施設の工事の安全を祈願
- 4・国道107号奥ヶ沢工区竣工記念町民祭、四百三十人の子供たちが道路に絵を描く(童画のトンネル付近)
- 5・国道107号奥ヶ沢バイパス開通式、二百五十人が出席
- 6・館合農村公園ブロンズ像除幕式
- 7・東由利音楽祭、四百人参加(東中体育館)
- 8・東由利音頭完成
- 9・第八回町産業文化祭、五千五百人が参観(健康増進センターほか)

- 10・浅利香津代一人芝居公演「影法師」、七百人を魅了(有鄰館)
- 11・町消防訓練大会、五分団が完全優勝(町民グラウンド、有鄰館前駐車場)
- 12・第三十回本荘市由利郡畜産共進会で初の完全優勝、肉・乳用牛とも制覇(本荘市、由利家畜市場)
- 13・ナイトー野球で野球狂が優勝、十四チーム参加(勤労者野球場)
- 14・町イメージソング歌詞決定、二百十四点の中から東京都の小林朝子さんの作品「きっとやさしい心になれるから」
- 15・第十六回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東北Iブロック代表決定大会に高瀬小、八塩小が出場(青森県、岩手県の代表と対戦)、いずれも初戦で涙(勤労者野球場)
- 16・町社会人野球で宿が初優勝、十四チーム参加(勤労者野球場)
- 17・干ばつ応急対策会議設置、水田で百十石の被害
- 18・町酪農研究会創立二十周年祝賀会、二十人出席(八塩いこいの森)
- 19・台山農村公園とふれあい広場完成
- 20・浅利香津代一人芝居公演「影法師」、七百人を魅了(有鄰館)
- 21・町成人式、七十七人が大人の仲間入り(有鄰館)
- 22・町社会人野球で宿が初優勝、十四チーム参加(勤労者野球場)
- 23・干ばつ応急対策会議設置、水田で百十石の被害
- 24・町消防訓練大会、五分団が完全優勝(町民グラウンド、有鄰館前駐車場)
- 25・ナイトー野球で野球狂が優勝、十四チーム参加(勤労者野球場)
- 26・町イメージソング歌詞決定、二百十四点の中から東京都の小林朝子さんの作品「きっとやさしい心になれるから」
- 27・第十八回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 28・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 29・合同竣工式、三百人出席、農村総合整備モデル事業、八沢木地区、鳥台地区、鞍骨地区、若林地区農道整備事業、いちょう館の六事業の完成を祝う(健康増進センター)
- 30・高瀬小創立十周年記念式典(同小体育馆)
- 31・高瀬小創立十周年記念式典(同小体育馆)
- 32・合同竣工式、三百人出席、農村総合整備モデル事業、八沢木地区、鳥台地区、鞍骨地区、若林地区農道整備事業、いちょう館の六事業の完成を祝う(健康増進センター)
- 33・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 34・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 35・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 36・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 37・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 38・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 39・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 40・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 41・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 42・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 43・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 44・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 45・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 46・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 47・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 48・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 49・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 50・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 51・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 52・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 53・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 54・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 55・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 56・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 57・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 58・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 59・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 60・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 61・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 62・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 63・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 64・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 65・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 66・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 67・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 68・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 69・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 70・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 71・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 72・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 73・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 74・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 75・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 76・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 77・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 78・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 79・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 80・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 81・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 82・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 83・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 84・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 85・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 86・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 87・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 88・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 89・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 90・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 91・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 92・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 93・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 94・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 95・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 96・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 97・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 98・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 99・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)
- 100・第十九回全県野焼きを楽しむ集い、百二十四人参加(八塩いこいの森)

はい、
役場です



▲ブロンズ像を除幕（左から阿部恵美さん、阿部町長、小松委員長）

ブロンズ像

「たからもの」を除幕

館合農村公園

合併四十年、町制二十周年を記念して館合農村公園に設置されたブロンズ像「たからもの」の除幕式と同公園の引き渡し式が十月二十九日、同公園で行われました。

ブロンズ像の原型は、沼館小学校教諭の菊地邦彦さん（二十六歳、宇戸坂）が製作したもので、高さが一三〇センチ。菊地さんは、時代をここで過ごした。今までの頃の思い出は、大切な子供たちが大きくなつたとき、思い出の一ページにこのブロンズ像があればうれしい」と話しています。

館合農村公園は、農村総合

台座には幅一五〇センチ、高さ六〇センチ、奥行き一一〇センチの白御影石が使用されています。

この公園の場所には昔、みどり保育園があり、私は幼少時代をここで過ごした。今でもあの頃の思い出は、大切な子供たちが大きくなつたときに残っている。ここで遊んだ子供たちが大きくなつたとき、思い出の一ページにこのブロンズ像があればうれしい」と話しています。

農村公園管理運営委員会の小松久徳委員長が「立派な公園を作つてもらい感謝している。子供たちが自然に親しみながら安心して遊べる場所として管理していきたい」とあいさつしました。

2歳児 健診より

◆佐藤 明良くん
(下通・博之さん長男)
◆高橋 謙聰くん
(松柴・覚さん長男)

虫歯 なんて ないもーん。

◆佐藤 和也くん
(中通・栄夫さん長男)
◆島山 風花ちゃん
(袖山・和雄さん二男)

3歳児健診より

◆村上 皇くん
(石高・忠悦さん三男)
◆島山 風花ちゃん
(袖山・和雄さん二男)

◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)
◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)
◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)
◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)
◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)
◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)
◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

◆阿部 文和くん
(小倉・文造さん長男)

◆高橋 沙季ちゃん
(十二ノ前・京一さん二女)

◆島山 卓也くん
(袖山・和雄さん二男)

◆横山 大介くん
(智者鶴・一郎さん三男)



◆畠山 翔平くん
(横渡・剛さん長男)

◆遠藤 吉明くん
(横渡・茂さん二男)

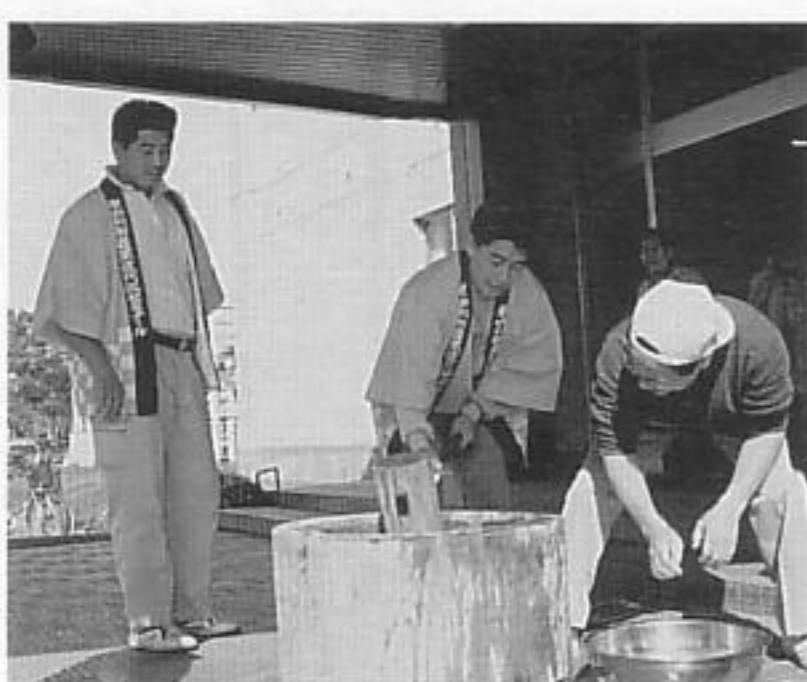
◆佐藤 恵介くん
(下通・秀俊さん二男)

五千五百人でにぎわう

第8回産業祭



▲「なんと！うまいもんだ」と真剣に見入るお母さんたち



▲「ヨイショ！」農近ゼミのモチつきは、すっかりおなじみ



▲牛丼大食いは子供たちに大人気



▲未来の消防士



▲ステージ発表を見ようと大勢のお客さん

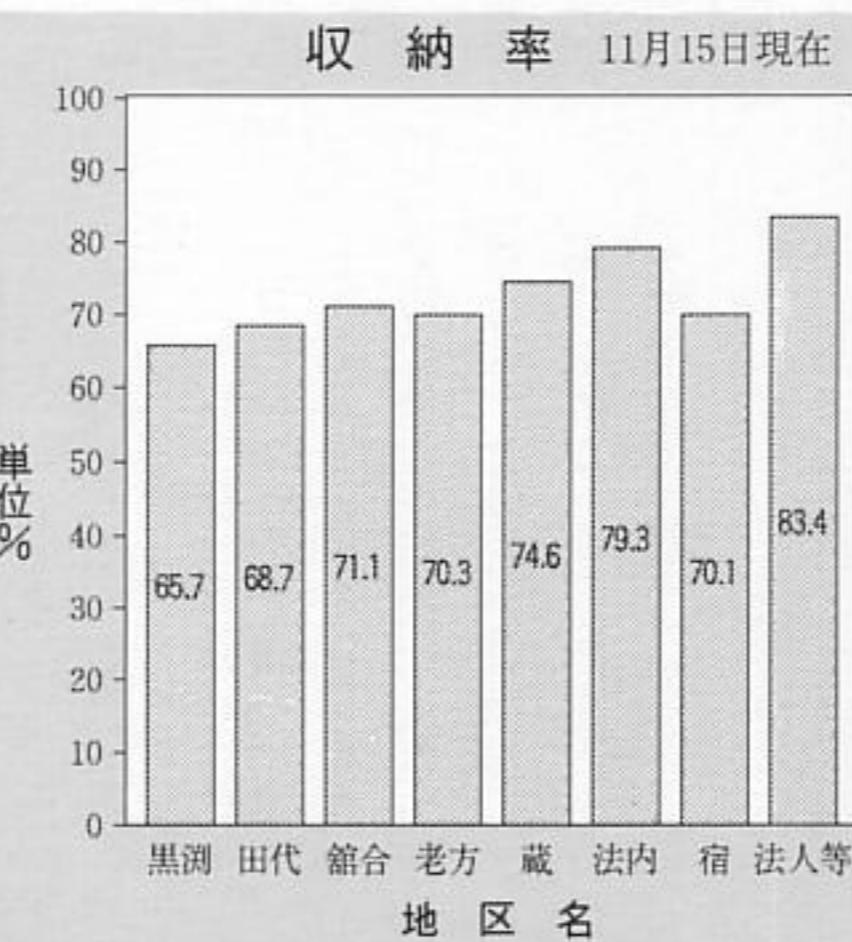
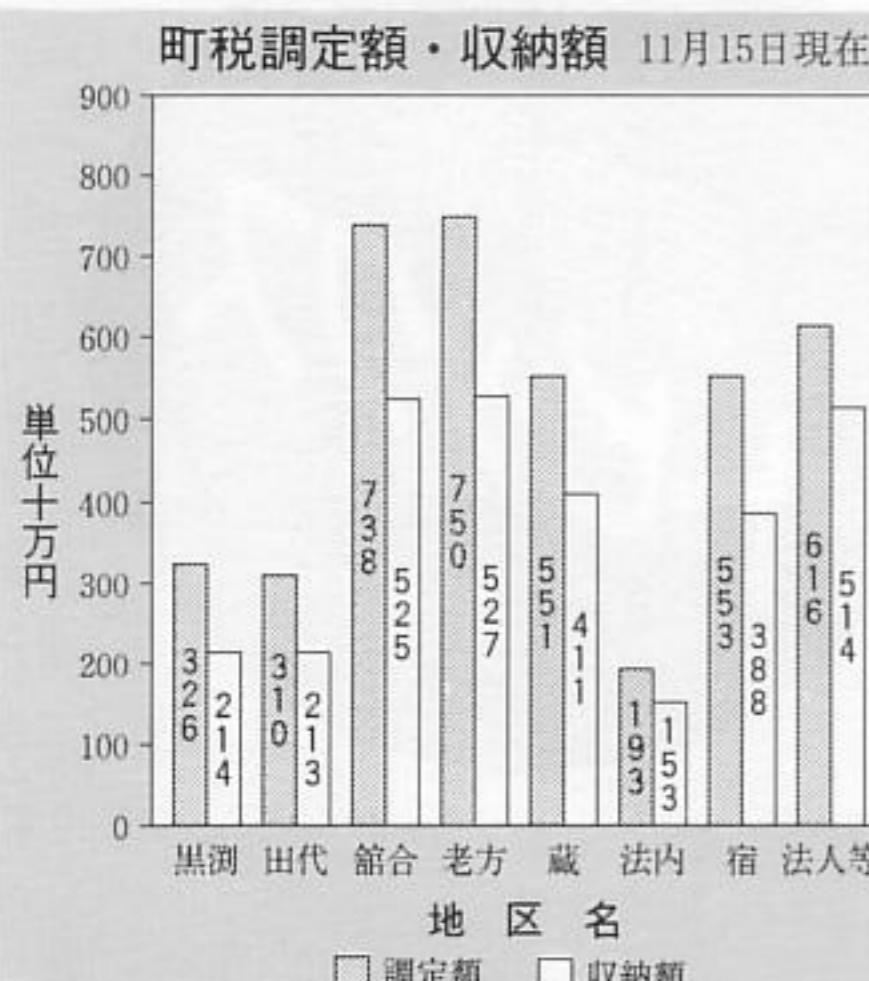
《畠作》遠藤恭悦（小倉）《花キ》
佐々木精人（大琴）《果実》小松和美
(新町) 《農産加工》佐藤太一郎（新
処）《葉たばこ》斎藤ミチ（石高）
《料理》宿婦人部
【発明工夫展】
《町長賞》八塩小学校（学校賞）《知
事賞》畠山明彦（東中二年）《発明協
会秋田県支部長賞》畠山洋幸（八塩六
年）遠藤吉保（高瀬六年）《金賞受賞
者》小野光範（八塩三年）小松恵里子
(東中一年) 高橋亞弥（八塩四年）小
松智宏（同五年）大庭直美（高瀬六年）
阿部泰子（同一年）小野雅人（八塩四
年）小野優（同五年）遠藤美加（高瀬
一年）佐藤力（同六年）遠藤沙誉子
(同六年) 荘野沙恵子（八塩二年）

【老人作品展・金賞】

《野菜の部》佐野キクノ（新町）小野
豊二郎（横渡）《穀類の部》高橋ツキ
ミ（館合新田）《工芸品の部》小松龍
一（下小路）工藤武雄（山崎）《盆栽
の部》高橋精進（智者鶴）小野豊二郎
(横渡)《菓実酒・食品加工の部》渡
辺アサ（館合新田）小野ミサヲ（横渡）
《手芸・和服の部》小松ケイ（高戸屋）
小松美代子（舟木）《造花の部》八嶋
ミネ（五海保）《ちぎり絵・はり絵の
部》畠山マサエ（島）大沼ノブヨ（蔵
新田）《果実の部》小松茂（新町）

入賞者一覧

（敬称略）



町税地区別収納状況 法内地図がトップ

平成六年度町税の地区別収納状況によると、法内地図が七九・三%でトップ、続いて藏地区となっています。町税課では「全戸配布の納税袋に納期が表示されているので、納期内の納付にご協力を」と話しています。なお、団内の法人等には、会社の法人町民税と他町村の納税者分が含まれています。

東光苑文化祭

主会場を「いとう館」に

第九回東光苑文化祭が十月二十三日に行われ五百人余りの人出でにぎわいました。

「ふれあいを求めて九年目の前進」をテーマに行われた文化祭は、主会場を東光苑のホールから、今年三月にオープンしたいとう館に移し、東光苑入居者のみならず、いとう館の登録者も含めた催しが行われました。また、今年はウサギとの触れ合いコーナーが初めて設けられるなど、テーマどおり「ふれあい」に重点を置かれた文化祭となりました。

主会場のいとう館ホールでは、民謡同好会の歌や踊りの発表のほか、芸能発表などが行われ、参観者たちは楽し一日を過ごしていました。

由利文化祭は、主会場を東光苑のホールから、今年三月にオープンしたいとう館に移し、東光苑入居者のみならず、いとう館の登録者も含めた催しが行われました。また、今年はウサギとの触れ合いコーナーが初めて設けられるなど、テーマどおり「ふれあい」に重点を置かれた文化祭となりました。



▲うさぎの触れ合いコーナーは大人気

JA東由利がチャンピオンに
由利肉用牛現地交流会

J.A.東由利がチャンピオンに

由利肉用牛現地交流会



▲健康増進センターで行われた座談会

JA東由利がチャンピオンに
由利肉用牛現地交流会

町連青、初戦で涙

全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球

町連青、初戦で涙

全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



▲全国大会出場の町連青チーム



▲千葉ニンニンさん

町連青、初戦で涙
全国青年大会・軟式野球



<p

活動内容を再確認

平成六年度子吉川流域四町生涯学習奨励員研修会が十一月二十二日、有鄰館で行われました。

研修会には、由利町、矢島町、鳥海町、東由利町の生涯学習奨励員など六十人が出席。

「住民学習の和をいかに広げていくか」をテーマに四つの分散会に分かれて討議を行い、住民とより多く接する大切さを認識し、今後の活動に生かしていくことなどを改めて確認しました。

▲分散会では活発な意見交換



▲フランス鴨と大森ワインに満足そう

フランス鴨生産組合（長谷山憲一代表）が鴨を生産して五周年を記念した「フランス鴨ワインパーティー」が十一月十九日、有鄰館で行われました。

当日は、フランス鴨のくんせい、ソーセージ、さしみなどおなじみの商品のほか、年一回の特注ハムや鴨汁などが用意されました。また、大森町の好意により「大森ワイン」が届けられ、参加した百五十人は、ワインと鴨の絶妙の組み合わせを楽しみました。

また、午後からはあきた弁劇作家の伊藤武三さんが「人生、立ち止まって考える」と題して劇作家活動を通しての人生談を講演しました。

フランス鴨ワインパーティー

鴨のフルコースに150人が舌鼓



▲鴨ナベセットは高沢さんに

とか続け
ることができた。

ワインと
鴨のフル
コースを

心行くま
で楽しんでほしい」といさ
つしました。引き続き阿部勝

行大森町長が「大森ワインパー
ティーではフランス鴨生産組

合に協力していただき、大成
功であった。この努力に感謝

し、今後も一層のご協力をお
願いしたい」と激励。また、阿部幸悦町長は「この五年間、

いろいろな苦労があったと思
うが、これまでの頑張りに敬
意を表す。これを契機にフラン
ス鴨が広く知れ渡るように期
待したい」とこれまでの頑
張りを讃えました。

その後は、鴨やワインのほ
か、新町の永島誠さんの生椎
茸、大琴の佐々木精人さんの
バラなどが抽選で当たる「お
楽しみ抽選会」が行われるな
ど、会場内は終始和やかな雰
囲気に包まれていました。

税作文コンクール
寛子さんに県連合会長賞



小松寛子さん

平成六年度税に関する作文
コンクールで小松寛子さん
(東中三年)が県納税貯蓄組
合連合会長賞を受賞しました。

寛子さんは作文の中で、
「これからの一千年に向けて、税金は納税者が快く納
めることができるようにな
ければならない。税というの

はお金という物質ではなく、
お金を形にした心だと思う」
と訴えており、審査員から高
く評価されました。なお、佐

藤真澄さん(同一年)、高橋
美香さん(同一年)は、郡納
税貯蓄組合連合会長賞を受賞

しています。

また、税に関する習字コン
クールでは、次の方々が入賞
しています。(敬称略) 《金
賞》佐藤碧(八塩四年) 《銀
賞》佐藤綾(同六年) 《銅賞》

佐藤明美(同) 《佳作》遠藤
洋昌(高瀬六年) 阿部ちひろ
(同五年) 高橋奈津美(八塩
五年)



▲蔵壮寿会がボランティアで東光苑の雪廻い

町の宝もの

31

男清水・女清水(舟木)

水波乃女命^{みずはのみこと}があつて、由緒によれば文政年中(一八一八~一九)大庭五左エ門が率先して水神を祀つたことから、社守りとなり続いているとあります。ここでは縄文後期・晩期の遺物が多く発掘されています。

(文・畠山昭二)

写真は女清水です。この清水は国道107号翁台(通称へぐり)北側約七百メートルの中腹にあり、上方近くに男清水があつて、女清水は大地の中にこつ然とある感じで、こんこんと湧き出るさまは神秘的の言葉がぴつたりで、伏流水の怪です。

二つの清水は日照りがいくら続いても水枯れのない清水で、舟木の田んぼの一部と舟木・大琴の簡易水道の水源地となっています。



PHと虫歯の関係について実験されたスライドや、むし歯予防のスライドを上映し、染め出し液を使ってプラッシング指導を実施しています。そして健診終了後には、健診結果についておたよりを発行し、むし歯のある子供に対しては早期治療を勧めています。去年からは、むし歯のない子の顔写真を広報で紹介し、今年から丈夫な乳幼児の歯をつくるため妊娠用のパンフレットを作成し、母子手帳交付時に配布しています。

また、保育園では年一回、保護者を対象に歯科医師による講話を実施し、小学生の冬休みを利用して、地区の愛育班と共に母と子のむし歯予防教室を行っています。さらに平成四年度からは、地元歯科医師、養護教諭、保母、保健婦からなる実務担当者会議を設置し、各職域での活動について話し合い、共通の目標を持つてむし歯予防に取り組んでいます。

健康で楽しい生活を送るために、歯が大切であることを、つい忘れがちです。むし歯予防はもちろん、成人病予防のためにも、もっと自分の歯あるいは子供の歯に関心をもつてみてはいかがでしょうか。

次の☆印に必要な数字または文字を入れて応募してください。
①東由利が町になつたのは昭和☆年
②東由利には県道が☆路線、町道が☆
☆☆路線
③今年の4月26日は☆☆☆☆訓練がありました
※官製はがきに答え、応募者の住所・氏名・年齢・身近な話題など、なんでも

広報クイズ⑨

フィンランドからサンタさんが来るゾ

16日に健康増進センターで



す。

同会では二年前に、「サンタさんから手紙をもらおう」とサンタポストを設置したのがきっかけで、サンタクロースを核とした地域づくりをすめている青森県石崎村と交流を行うようになりました。今回は、同村のご配慮により、フィンランドからサンタクロースが来ることになったもの

町保健婦・高橋 鈴子

第四回弁天島サンタフェスティバル'94が十二月十六日、健康増進センターで行われます。入場無料。

弁天島ほたるの会(高橋賢太郎会長)が主催して行われるこの催しでは、フィンランドからサンタクロースが訪問するのをはじめ、マジックショーや高橋宏幸先生の文学書の展示など盛りだくさんの内容となっています。

当日は、会場内がメリヘンチックな雰囲気に彩られ、昼の部が二時から三時三十分まで、夜の部が六時三十分から八時まで。都合によ

400人が「ふるさとの歌」熱唱



東由利音楽祭



オープニングは東中吹奏楽部



大琴小学校合唱団



八塩小学校合唱団



高瀬小学校合唱団



東由利中3年A組合唱団



東由利中3年B組合唱団

町を代表する小松耕輔、三樹三、平五郎、清の四兄弟の顕彰と、合併四十一年・町制二十周年を記念した「東由利音楽祭」が十月三十日、東由利中学校体育館で行われました。

音楽祭は、四兄弟の業績をしのぼうと「小松兄弟音楽顕彰会」の主催で昨年初めて開催されたもので、今年は町内の小中学校児童・生徒、本町の「コール黄桜」、「ドリームコール」をはじめとする近隣四市町の

東由利中学校吹奏楽部の演奏で幕を開け、第一部で児童・生徒たちが「海の朝」、「お菓子の汽車」、「二つの汽車のうた」などの耕輔作曲の歌を披露。第二部の各コーラスサークルの発表では「砂丘の丘」、「ひばりの歌」、「晚秋」、「雀おどり」、「お山の細道」などの耕輔、清の代表作のほか、「七つの子」、「里の秋」などのふるさとへの郷愁を誘う曲を合唱しました。

また、今回の音楽祭に合わせ本荘市由利郡コーラスグループ交流会の豊島重孝顧問が耕輔作曲の「おはよう」、「一番星」の二曲の前後に曲を付けた「東由利町賛歌」を出演者全員で合唱。町婦人団体連絡協議会による「玉米唄」の踊りも披露され、出演者や観客は郷土が生んだ音楽家たちの功績をたえていました。



コール黄桜（東由利町）



フラワーコーラス（本荘市）



コール秋桜（矢島町）



ゆりの音コーラス（由利町）



グリーンコーラス（鳥海町）



ドリームコーラス（東由利町）

いきいき、グローバルアップ



「三輪車と車が大好き。最近はクキャブテン翼クに影響されて、サッカーに夢中。明るくハキハキした子になつてほしい」とお母さんの憲子さん。

東由利の文芸

山眠る羅漢の岩もねむりけり
舫い綱きりきりしほる漁夫の冬
翁像枯野の果てを貨車過ぐる
神迎え舫いし綱の軋みおり
貧すれどこころ澄みたり一茶の己
木枯や子のため絵馬の女文字
芭蕉像守りて大樹冬に入る
冬ざれに揺れて漁待つ舟の数

うき句会（十一用句会）

鮭の川濁りて鮭を待ちにけり
黒松の足ふんばつて冬の海
羅漢の背糸垂る釣りの冬しぶき
松風や冬虹太き日本海

芭蕉碑のうしろに枯野広がりぬ
花八ツ手海荒れる日も晴れる日
『本荘市觀桜会協賛全郡市俳句
たんぽぽや風は少女の髪が好き
『岩城町合同句碑建立記念俳句
着上手の胸ゆるやかに花曇
『本荘市米まつり協賛郡市俳句
風さやか秋日囁んでる牧の牛

村の青年会も合併の気運が高まつて、十一月二十四日には、役場で役員会を開き、「統合すべき」との意見で合意しました。これをうけて十二月三日には、両青年会員八人ずつで組織する「統

単位青年会による連合体として東由利村連合青年会とすることなどが決められました。

玉米、下郷両青年会
委員会を設置し統合へ

合促進協議委員会（議長・佐藤力玉米青年会長）」の初会合が開かれました。この中で、新青

あの日。あの時。 東由利——ユースダイジェスト⑯

「東由利の人は温かい人が多いですね」と話す村上さんは、今年七月から縁あつて本町で暮らしています。

おり、特に玉米青年会では、早くも会のムードメーカー的存在。「ユーモアのある人が多い。一生懸命活動できる環境にあり、とても心強い」と話す彼は、盆

がある。今の仕事で「一人前になつて、将来は独立した仕事をしてみたい」と意欲満々。

A large, bold, black Japanese character 'ス' (Su) is positioned at the top right. Below it, the characters 'カ' (Ka), 'シ' (Shi), and 'ム' (Mu) are arranged vertically, slightly overlapping each other, creating a sense of depth. The characters are written in a modern, dynamic font style.

みんな集まれ！タウン



永慶保育園

たかはしつかさくくん
(杉森)



あべまなみちゃん
(小倉)



いもほり ぼくの絵 わたしの絵



ささきこうへいくん
(大琴)



はたけやまえりちゃん
(上通)



●

男子は二十二キロ、女子は十七キロの距離です。コースは、学校を出て、田代、須郷、土場沢と来て、舟打場の手前で左に曲がり学校に戻るというものです。去年からこのコースに変更になりましたが、ただ歩くだけではなく、各集落の出入口にあるシメブチを探しながら歩くというものです。当日は、暑くもなく、寒くもなく、絶好の強歩大会日和になりました。

●

ところで、今回の大会は、三年生の僕にとって最後の大会になりました。一年生の時は、もう少しの頑張りができませんでした。しかし、二年生の時は、それをばん回して一位になります。そして、今年です。走った。そして、今年です。走つたり、歩いたりを繰り返して、三つのチェックポイントを通過。途中、一緒にいた友達が足をつるなどのハプニングがあつたりしましたが、その友達が一位をゆずってくれました。強歩大会は、頑張って走るのもよいと思いますが、みんなと協力して歩くのもよいと思います。そして、頑張って完歩することが一番だと思います。

ハイスクール○ 日記

最後の 強歩大会



十月二十六日
(水)、今年度で十
二回目になる強歩
大会がありました。

男子は二十二キロ、女子は十七
キロの距離です。コースは、学
校を出て、田代、須郷、土場沢
と来て、舟打場の手前で左に曲
がり学校に戻るというものです。
去年からこのコースに変更にな
りましたが、ただ歩くだけでは
なく、各集落の出入口にあるシ
メブチを探しながら歩くとい
うものです。当日は、暑くもなく、
寒くもなく、絶好の強歩大会日
和になりました。

そこで、今回の大会は、三
年生の僕にとって最後の大会に
なりました。一年生の時は、も
う少しの頑張りができませんで
した。しかし、二年生の時は、
それをばん回して一位になります
ました。そして、今年です。走つ
たり、歩いたりを繰り返して、
三つのチェックポイントを通過。
途中、一緒にいた友達が足をつ
るなどのハプニングがあつたり
しましたが、その友達が一位を
ゆずってくれました。強歩大会は、
頑張って走るのもよいと思
いますが、みんなと協力して歩
くのもよいと思います。そして、
頑張って完歩することが一番だ
と思います。

12月→データ東由利

(10/1~10/31)

()は前月比

■男	2,692人	(△2)
■女	2,840人	(3)
■計	5,532人	(1)
■世帯数	1,419戸	(4)

()は1月からの累計

- ・出生…3人(39)
- ・死亡…7人(52)
- ・転入…8人(80)
- ・転出…3人(120)

■火災出動	0件(1)
■救急出動	5件(86)
■交通事故	0件(5)
・死亡	0人(0)
・傷者	0人(8)
■飲酒運転	0人(0)
■酒気帯び	0人(0)

カレンダー 12月の行事

5	家庭バレー交流大会 (毎週月、火曜日・1月下旬まで、健康増進センター)
15	12月定例議会
16	弁天島サンタフェスティバル '94
18	第3回高橋宏幸賞授賞式
20	大平スキー場開き
22	東光苑クリスマス会
24	小中学校2学期終業式

町社会福祉協議会に、五十嵐宗恵さん(上通)、芦澤良藏さん(祝沢)、太田行雄さん(藏新田)からご芳志が、東光苑文化祭バザーの収益金の一部がそれぞれ届けられました。

広報送付の謝礼として、畠山徳治さん(中通出身、秋田市在住)、鈴木徳一郎さん(沼出身、松戸市在住)から金一封が届けられました。ありがとうございました。

まごころ

郷土の野草

No.118

東由利



キツネノカミソリ

(ヒガンバナ科)

文・写真 小松忠正

日当たりのよい山野に自生する多年草、地下に黒褐色の鱗形があります。春にこれから芽を出します。葉は線形で巾一センチ、長さ三十センチぐらいで葉質はやわらかいです。この葉は夏には枯れてしまい、その後、鱗茎から四十センチぐらいの花茎をのばし、先端に三〜五個の赤色の美化をつけます。花被片は六枚でヒガンバナのようにそり返りません。種子は球形で黒色、和名は葉の形からつけられたもので有毒植物の一つです。

戸籍の窓口

(10/21
11/20届出)

●お誕生おめでとう

10/19 佐藤麗花ちゃん(悦郎)
由美子(長女・下小屋)

●ごめい福をお祈りいたします

10/29 小松運造さん(86・幸輝・祖父)須郷田
10/10 佐藤順治さん(58・優・夫)下小屋
11/13 吉川吉雄さん(74・葉子・夫)時雨山

※先月号のお誕生おめでとう欄、佐々木裕太ちゃんは祐太ちゃんの誤りでした。訂正してお詫びします。

天気の良い日、茶屋長根から見た鳥海山は最高。ぜひ、おかげ下さい。
(撮影 田代・小松昇さん)

私の好きな風景

鳥海山



ほつと ひと、いき

広報ひがしゆり5月号の5ページにご注目。イメージソングの歌詞、イメージキャラクターは既に決定したものの、「フォトコンテストの写真」は、まだ募集中です。締め切りは来年4月30日(必着)。最優秀賞には10万円、応募者全員に記念品があります。「まだ、写真を撮っていない」という方でも、冬の東由利もなかなか魅力的。例えばスキー場とか……。

ちなみに私は広報担当のため応募できませんので、知っている範囲できれいな風景などをお知らせしたいと思います。希望の方はお問い合わせください。